

セミナー

▲講座・セミナー一覧へ戻る

セミナー

セミナー資料販売

過去のセミナー

ダイレクトメールのご登録

シリーズセミナー「ネットとリアルから見る中国流通の今」2018年度
【第10回】「新小売」の波で変革を急ぐ中国のリアル小売チェーン
～グローバルサント、無人決済、即時物流がキーワード～

本年度のセミナーは終了いたしました。
多数のご参加ありがとうございました。
次回は2019年7月に開催予定です。

最近、中国では次世代小売の在り方に向けて、さまざまな技術の開発やその実用化が活発に行われています。

ジャックマー(馬云)氏が提唱した新小売(ニューリテール)の波が押し寄せられ、中国リアル小売チェーンの各社は変革を急いでいます。これらの動きは、主に次の3つが挙げられます。

- (1) グローサント業態の展開
- (2) 無人決済技術の活用
- (3) 店舗を配達拠点とした即時物流の拡大

まだ多くの課題をクリアしなければなりません。次世代の小売の姿は少しずつ見え始めています。とりわけ、無人決済技術の導入により、小売現場では生産性の上昇とコスト削減ができ、人手不足問題への有効な対応なども可能となりました。

本報告は、中国連鎖経営協会が発表した2017年度の小売統計に基づき、業態別・企業別の経営状況を把握したうえで、大手小売チェーンや無人店舗などの新興企業の具体的な戦略や動きに注目し、解説します。

開催日	2018年7月19日(木) 13:30～17:30
会場	TKP新宿カンファレンスセンター ホール5A 東京都新宿区西新宿1-14-11 (新宿駅南口 徒歩3分)
参加費	1名様につき 35,000円(消費税別)
ご参加対象	中国市場にご関心のあるメーカー、商社・卸売業、小売業、物流業、EC事業者など (上記以外のご参加は、お受けできない場合があります)

2018年度より、シリーズセミナーの開催は年1回とさせていただきます。
次回は2019年7月を予定しております。

プログラム

時間	内容
13:30～14:20	<p>1. 2017年度中国小売業の全般的動向</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国チェーンストア上位100社の売上・店舗数ランキング ハイパーマーケット上位10社ランキング コンビニエンスストア上位10社ランキング <p>2. 「新小売」(ニューリテール)の本質</p> <ul style="list-style-type: none"> ●新小売の内容と特徴 <ul style="list-style-type: none"> グローバルサントの経営モデルの特徴と日本との相違点 無人決済の種類と仕組みの比較 店舗の「倉庫化」と即時物流の発達 ●新小売の代表「盒馬鮮生」(フーマ)の事例 <ul style="list-style-type: none"> 食品特化の品揃えとレストランの導入 即時物流を活用したオンライン売上の拡大 ビッグデータの活用とサプライチェーンの構築
14:30～15:20	<p>3. 主要外資系小売チェーンの動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大润发 <ul style="list-style-type: none"> アリババの買収による商品と売場の改革 「G+1」輸入モデルとPB商品の強化 フーマと共同で小型スーパー「盒小马」の展開 無人店舗「货到家」の展開 ●ウォルマート <ul style="list-style-type: none"> 京東との提携によるオンライン売上の二桁成長 スクラップ&ビルドの加速化と店舗の「倉庫化」 小型スーパー「惠選」の展開と無人決済の導入 ●カルフル <ul style="list-style-type: none"> テンセント・永輝との提携 グローバル業態「Le Marche」の展開と鮮食調理決済の導入 食事宅配大手の美国外売との提携による即時配達サービスの展開 ●イートヨーカ堂 <ul style="list-style-type: none"> 中型ショッピングセンターと食品スーパーの展開計画 北京重運村店の大規模改装 ●イオン <ul style="list-style-type: none"> 中国IT企業の「深蘭科技」との合弁会社の設立 深圳を中心としたイオンスタイルの出店拡大計画
15:30～16:20	<p>4. 主要内資系小売チェーンの動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ●永輝 <ul style="list-style-type: none"> テンセントとの提携による小売技術能力の強化 グローバル業態「超級物种」の出店拡大 超小型店「永輝生活」の出店拡大 業態転換に合わせた大規模な組織改革 ●華潤万家 <ul style="list-style-type: none"> 無人決済システムの導入 傘下高級スーパー業態「Ole」によるグローバルサントの試み 京東到家への出店 ●物美 <ul style="list-style-type: none"> グローバルサント新業態の展開と無人決済の導入 小型スーパー「品超市」の展開 ロジマート北京店舗の買収 ●步步高 <ul style="list-style-type: none"> テンセント・京東との提携 グローバルサント業態「鮮食演义」の出店加速
16:30～17:20	<p>5. コンビニエンスストア業態の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ●急成長の時代に入ったコンビニエンスストア業態 <ul style="list-style-type: none"> 店舗数の急増と市場規模の拡大 即時配達サービスの強化 無人コンビニ店舗の登場 ●ファミリーマート <ul style="list-style-type: none"> EC事業者「易果生鲜」との提携による生鮮売場の導入 無人店舗「全家+」の展開 食事宅配の「煮了ム」、京東到家への出店 ●ローソン <ul style="list-style-type: none"> エリアフランチャイズにより地方都市への出店拡大 「ローソン」現象の出現 京東到家への出店 ●セブンイレブン <ul style="list-style-type: none"> 生鮮売場の導入と商品力の強化 江蘇省への初出店で日販「85万円～」を記録 ●内資系コンビニ <ul style="list-style-type: none"> 美宜佳: 国特加の1万店達成と出店のさらなる拡大 全時: 後発で多地域展開により日系コンビニを超越 ●無人店舗の動向 <ul style="list-style-type: none"> Binbox: 無人店舗1.0から2.0へ Take Go: 無人販売車の発表
17:20～17:30	質疑応答

※プログラムには若干の変更が生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。

報告者紹介

李 雪(公益財団法人流通経済研究所 特任研究員)

<略歴>

中国吉林省出身。2005年新潟経営大学経営情報学部卒業。13年早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程修了、博士(商学)。早稲田大学商学大学院助手、中央学院大学経営学部専任講師を経て、2015年より現職。

<著書・論文>

- ・単著『中国消費財メーカーの成長戦略』(文芸堂、2014年)
- ・共著『中国・東南アジアにおける流通・マーケティング革新』(白桃書房、2015年)
- ・共著『中国流通のダイナミズム』(白桃書房、2018年)
- ・『中国流通の最新動向: 消費市場の構造転換と小売チェーンの戦略』『流通システム』(流通システム開発センター、2016年7月)
- ・『中国における越境ECの進展: 政府の促進政策とEC企業の取組みに注目して』『流通情報』(流通経済研究所、2015年11月)
- ・『進化する中国の流通: メーカー、卸、小売に見る流通システムの変化』『流通情報』(流通経済研究所、2014年9月)
- ・『急成長する中国のネットショッピング市場: ネット通販企業の戦略と課題』『流通情報』(流通経済研究所、2013年9月)
- ・『中国におけるオンライン決済市場の拡大と支付宝(アリペイ)の普及』『流通情報』(2017年9月 (No.525))

お問い合わせ

公益財団法人流通経済研究所
担当: 中田(なかつた)
住所: 〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-21 山崎ビル10階
電話: 03-5213-4533 FAX: 03-5276-5457

▲講座・セミナー一覧へ戻る